

第44回 町長定例記者会見

- 開催日時 令和6年6月11日（火）午後4時00分～
- 開催場所 遠軽町役場3階大会議室
- 記者数 6人

報道機関の皆様におかれましては、日頃より町政など地域の情報を町民にお届けいただき、心からお礼申し上げます。

それでは、今回の議題についてご説明申し上げます。

■現地決済型ふるさと納税ぺいふるの導入について

道の駅遠軽森のオホーツクのジップラインやツリートレッキングなどのアクティビティで、6月1日（土）から現地決済型ふるさと納税ができるようになりました。

今回、導入したシステムは店頭などのレジで直接ふるさと納税を行うことができるサービスであります。寄附者としては現地での支払いの選択肢のひとつとして、ふるさと納税が可能となります。

事前にアプリのインストールやウェブサイトアクセスする煩雑さが無い上に、その場ですぐに返礼品を受け取れるため、手軽にふるさと納税を行っていただけたと思います。

このサービスの導入により、ふるさと納税の受入拡大と観光客のさらなる呼び込みに期待しています。

現在、道の駅遠軽森のオホーツクのアクティビティ利用券のみでの導入ではありますが、今後は町の特産品を販売する物産展などの場においても活用していきたいと考えております。

■学校給食における『黒曜石week』について

昨年6月27日に、「北海道白滝遺跡群出土品」が国宝に指定されたところであります。

この日にちなみ、6月24日から28日までの学校給食の献立を「黒曜石week」として、黒曜石をイメージした「黒いメニュー」を遠軽町内全ての学校給食で提供いたします。

遠軽町の栄養教諭3人がそれぞれメニューを考案し、「黒曜石カレー」、「ブラックラーメン」、「黒曜石ザンギ」や「ジオジャーチャー麺」、さらには、町内のパン工場のご協力により「ANJI（黒曜石パン）」など、町内の児童生徒に楽しんでもらい、より黒曜石を身近なものに感じていただきたいと考えているところであります。

■国宝指定1周年記念 埋蔵文化財講演会について

国宝指定1周年記念として埋蔵文化財講演会を開催いたします。日程は7月16日18時から、会場は遠軽町芸術文化交流プラザ小ホール、講師は、元文化庁文化財主任調査官で、國學院大学非常勤講師である、原田昌幸（はらだ まさゆき）氏であります。

講演内容は「日本最古の国宝誕生」と題して、また、遠軽町埋蔵文化財センターの職員との対談で、国宝指定までのウラ話を語っていただきます。